



## 病虫害防除情報



令和2年5月20日  
埼玉県病虫害防除所

- 1 情報名 ナシのナシヒメシンクイについて
- 2 情報内容

### (1) 気象要因等について

5月14日に気象庁が発表した関東甲信地方の向こう1か月の天候の見通しは、気温、降水量ともほぼ平年並の見込みです。

これからの時期は、害虫の発生が増える時期です。害虫の発生が拡大してからは防除は困難となりますので、早期防除を心掛けてください。

### (2) ナシヒメシンクイの発生状況等について

幼虫は、5～6月にかけて主にモモ、ウメ、サクラ等の新梢に食入して心折れ被害を生じさせます。ナシでも同様の被害が発生することがあります。

ナシでは、特に例年7月以降に果実に食害が発生します。

今年のフェロモントラップによる調査では、ナシヒメシンクイの発生が平年より早く、発生量も多いため、早期からの対策開始が必要です。



ナシヒメシンクイの成虫  
(体長約12mm)



ナシの新梢の心折れ被害

### (3) 対策のポイント

交信かく乱剤（コンフューザーN、50～200本/10a）を設置して被害の軽減を図ってください。設置時期の目安は5月下旬です。設置が遅れないように注意してください。

園によって発生状況が違うので、当所HPのフェロモントラップによる調査結果（<http://www.pref.saitama.lg.jp/b0916/bojo/date20141211.html>）を参考に、交信かく乱剤による防除に加え、通常の薬剤散布も適切に実施してくだ

さい。

多目的防災網で園を覆うと、降雹対策、害虫の侵入防止効果もあるので、まだ網を広げていない場合は、早急に広げてください。

表 ナシのシンクイムシ類の防除薬剤例

薬 剤 名	I R A C コード	使用時期	使 用 回 数
ノーモルト乳剤	1 5	収穫前日まで	2
サムコルフロアブル10	2 8	収穫前日まで	3
エクシレルSE	2 8	収穫前日まで	3
フェニックス顆粒水和剤	2 8	収穫前日まで	2
テルスターフロアブル *	3 A	収穫前日まで	2
アグロスリン水和剤 *	3 A	収穫前日まで	3

\* 劇物

(使用基準は令和2年5月15日現在)

### 3 I R A Cコード及びF R A Cコードについて

病害虫の薬剤抵抗性発現防止の観点から、I R A C（世界農薬工業連盟殺虫剤抵抗性対策委員会）及びF R A C（同連盟殺菌剤耐性菌対策委員会）の農薬有効成分作用機構分類コードを記載しています。

農薬工業会ホームページ <http://www.jcpa.or.jp/lab/mechanism.html>

#### <農薬使用上の注意事項>

- 1 農薬は、必ず最新のデータ及びラベル等を確認の上、使用する。
- 2 剤の使用回数、成分毎の総使用回数、使用量及び希釈倍率は使用の都度確認する。特に、蚕や魚に対して影響の強い農薬など、使用上注意を要する薬剤を用いる場合は、周辺への危被害防止対策に万全を期すること。
- 3 農薬の選定に当たっては、系統の異なる薬剤を交互に散布する。
- 4 農薬を散布するときは、農薬が周辺に飛散しないよう注意する。
- 5 スピードスプレーヤを使用した防除ではドリフトが発生しやすいので、風のない日に適正な方法で散布する。
- 6 周辺の住民に配慮し、農薬使用の前に周知徹底する。

## ※ 埼玉県農薬危害防止運動実施中（令和2年5月1日～8月31日）

問い合わせ先 埼玉県病害虫防除所 TEL：048-539-0661